

Mariposa Club Sofa & Armchair

Developed by Vitra in Switzerland

Design: Edward Barber & Jay Osgerby, 2017

エドワード・バーバーとジェイ・オズガビーによる、現代的で、極上の座り心地の「マリポサ ソファ」。2017 年ミラノサローネ国際家具見本市では、このマリポサ ソファのバリエーションとして新たに「マリポサ クラブ ソファ」と「マリポサ クラブ アームチェア」が加わりました。

「最新のマリポサクラブソファとマリポサクラブアームチェアは、通常のマリポサソファと比べ、サイズはコンパクトながら、これまで同様、ゆったりとした座り心地と落ち着いた雰囲気の両方を兼ね備えています。」 - エドワード・バーバー

デザインとクオリティの両立を追求した、このソファとアームチェアは、最高の座り心地はそのままに、従来のマリポサよりもコンパクトで、都会暮らしの限られた空間や来客用ラウンジなどに最適です。

「日常生活におけるソファの役割は常に変化しています。同様に、働く環境も変わり続け、働く人同士のコミュニケーションや、業務効率を上げるためのワークスペースの快適性や質が求められるようになりました。また、ノートパソコンが普及したことで、これまでのデスク上での作業から離れ、自由に場所を選び、移動できるようになりました。マリポサクラブソファは、そういった実用性と快適性を兼ね備えたソファです。」 - ジェイ・オズガビー

マリポサソファはサイドパネル、バックパネルが調整可能です。マリポサクラブソファ、マリポサクラブアームチェアは、両パネルが固定されている部分以外は、柔らかく快適な生地をまとったこれまでのマリポサと同じデザインです。張り地は色とりどりの個性的なファブリックを幅広くご用意しています

「シート設計の際に苦労したポイントがあります。木材や金属、プラスチックなどの素材を使う場合、図面でそのシルエットを描くのは簡単です。しかし、ソファの場合は洋服のような柔らかいものを描くようで図面に起こすことが非常に難しく、不可能といっても過言ではありません。ソファのコンセプトを表現する唯一の方法は、平面で描くのではなく、実際にファブリックを使って模型を作ることです。」 - エドワード・バーバー

マリポサクラブソファとアームチェアは、マリポサファミリーの大小 2 つの丸い形をしたオットマンとの組み合わせも可能です。

お問い合わせ:

Vitra 株式会社

マーケティング & PR

金子・森崎

Naoko.Kaneko@vitra.com

Kuniko.Morisaki@vitra.com

TEL 03 6868 7875